



会長	猪股育夫	
幹事	熊谷敏明	
会報	鈴木彦太	佐々木源悦
	布施孝尚	
例会場	ホテルサンシャイン佐沼	☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日	12:30~13:30
事務所	ホテルサンシャイン佐沼	☎22-8180 FAX22-0327

## 第2459回例会 2014. 7. 17 No. 3

### 本日の出席率

・本日の出席率 75.9%

### ニコニコボックス

- ・猪股育夫会長 先日のガバナー訪問は大変有意義なものになりました。会員皆様のご協力に感謝申し上げます。
  - ・鈴木彦太会員 クラブ協議会のご盛會を祈ります。
  - ・布施孝之会員 夏の高校野球県大会、佐沼高校の更なる勝利を期待して。
  - ・高橋義文会員 本日のクラブ協議会、ご出席の方々ご苦労様でした。
  - ・村上武彦会員以下、クラブ協議会、ご苦労様です。
  - ・及川勝永会員 佐々木崇会員 氏家良典会員 菅野幸一郎会員 高田次雄会員 山田直志会員 佐藤静市会員 遠藤光則会員 三浦孝次郎会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 高橋利光会員 山田正会員 小野寺伸浩会員 富士原裕子会員 武川毅会員 及川昭宏会員 太田陽平会員 秋山茂夫会員 佐藤早智子会員 及川富男会員 清水健会員
- 以上、ありがとうございます。

### 会長要件 猪股育夫会長

先週の例会では、山口淑子ガバナーをお迎えいたしまして、公式訪問例会でたくさんの皆さんにご出席いただきありがとうございます。地区代表幹事の田村武さん、ガバナー補佐の中嶋太一さんには若柳からわざわざお出でいただき感謝申し上げます。

山口淑子ガバナーは、当日の夜には第1分区の盛岡西クラブでB方式、夜5時からの公式訪問ということで、ハードスケジュールだったことと思います。

佐沼クラブとしましては、新年度になってすぐに地区一番の公式訪問ということで、あまり急なことのた

めお受けするかどうか迷いましたが、地区で決めた予定でありますし、山口淑子ガバナーの方も先ずは優しくしていただいた八谷郁夫PDGのいらっしゃる佐沼クラブに行きたいということでしたのでお受けいたしました。山口淑子ガバナーのお人柄が、今日配布されましたガバナー月信の表紙の写真からかいま見られたような気が致しました。

懇談では、主に佐沼クラブの年間活動計画について質問されました。先輩達が築かれた伝統あるプログラムにおいて、年頭初に1年間のプログラムが、全例回の担当、各委員会で役が全部決まっています事業が決定されていることに大変驚かれました。又、プログラムにつきましては、どこのクラブにもなかなかないものだとおっしゃっていました。佐沼クラブの年間プログラムは大変素晴らしいものだと思います。改めて先輩の築かれたことに敬意を表します。

委員会活動についても話されました。例会の始まる前に体操委員会によって体操をすることを話したら大変興味を示され、他のクラブではない佐沼クラブならではのユニークな委員会活動であると感心されておりました。

又、今年度の台湾台北RC、C.K.ホァンRI会長が提唱されております「ロータリーデー」についてお話になりましたけれども、佐沼クラブでは2月に行っております職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕の3委員会が行っております表彰事業が既に「ロータリーデー」になっていますねと言うことで、来年の2月19日(木)の例会に山口淑子ガバナーが是非とも参加したいというお話をいただきました。当日は賞状の伝達等、話をいただくことになりましたので、3委員会の皆様、表彰される方を出来るだけ多くの推薦をいただきますようお願い申し上げます。

又、残念なことに涌谷RCが6月末で解散したということで、2520地区は80クラブとなりました。涌谷R

Cは月信を見ますと前年度は会員数7名で、ほんとうによく頑張ってきましたが、とうとう解散してしまったということで大変残念に思います。

山口淑子ガバナーが所属しております盛岡滝ノ沢RCは今年で創立16年目、会員数15名というクラブですが、このようなクラブがガバナーを輩出するのは、会員さんの負担も大変大きいのではないかと思いましたが、今回、佐沼クラブを訪問したことで、とても勉強になりましたというコメントもいただきました。

### 幹事報告 岩淵正彦副会長

- ・登米市環境課より  
平成26年度登米市環境教育リーダー育成講座の受講生募集について  
募集期限 7月18日(金)まで

### クラブ協議会 (担当：岩淵正彦副会長) その2

- ・体操委員会 (秋山茂夫委員長)  
「肩が回るか、肩が上がるか」体操を取り入れて、健康増進といいますが、首も回って肩も上がって血行が良くなるように、毎回実行していきたいと思っています。従来からの体操の前にこの運動をやりますので1年間よろしくお願い致します。
- ・社会奉仕委員会 (武川毅委員長)  
今年度も従来通り以下の事業を推進して参ります。  
・伊豆沼クリーンキャンペーンへの参加  
・歳末助け合いオークションの実施 (クリスマス家族例会)  
・地域善行者の表彰  
・使用済切手、書き損じハガキの収集  
以上、よろしくご協力をお願いいたします。
- ・環境保全委員会 (山田直志委員長)  
皆様のご協力を得まして取り組んで参りました「縄文の森づくり」を通して登米市の豊かな自然環境づくりの一助となしたいということが今年度の目標と考えております。  
1. 「オオムラサキ繁殖活動」を手掛ける地元有志と連携し、活動の支援をする。8~9月頃に飼育現場等の見学会を実施したいと考えております。  
2. 北方小学校と連携し、「繁殖現場づくり」を手助けして、自然環境教育の支援をする。  
(北方小学校・教育委員会・宮城教育大学等との打ち合わせが必要)  
3. NPO法人「伊豆沼・長沼水環境ネットワーク」の活動と連携継続する。「縄文の森づくり」活動への作業協力依頼や活動現場視察など。  
4. 登米市環境市民会議「創造部会」の活動に参加、支援する。年間行事計画を良く理解して、積極的に活動する。  
以上の活動を通して、佐沼ロータリークラブの名を地域に発信していきます。
- ・職業奉仕委員会 (菅原文之委員長)  
活動として考えていますのは従来通りの3点です。  
1. 職業奉仕フォーラムの実施  
特に3. 11の復興事業に携わっている方々を対象にしてフォーラムを持ちたいと思っています。

- 2. 優良企業の訪問  
南三陸町方面で震災後立て直しに取り組み、地域への貢献が大であると評価されている企業への訪問例会を考えております。

- 3. 優良従業員の表彰  
職業をもって奉仕する、ロータリーの基本となります奉仕の精神を忘れず一年間頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

・国際奉仕委員会 (菅野幸一郎委員長)  
国際奉仕は、ロータリーの第4奉仕部門であり、ロータリアンが国際理解、親善平和を推進するための大きな委員会であると理解しております。当クラブでも色々と事業を重ねて参りましたが、今年度も例年通りの計画案を遂行していこうと思っております。

1. 姉妹クラブである台北西門RCとの交流
2. ロータリーの翼の受け入れ
3. 世界大災害時の救援活動
4. ポリオ撲滅運動 (近年発症例が多く見られる)
5. 世界大会への参加 (ブラジル・サンパウロで開催)

・姉妹クラブ委員会 (高橋利光委員長)  
現在・佐沼ロータリークラブには、2つの姉妹クラブと2つの友好クラブと1つの交流クラブがあります。今年度は50周年記念事業もごございますので、交流しさらなる友情の和が広がるように事業を推進いたします。

姉妹クラブ：台北西門RC 川崎大師RC  
友好クラブ：余目RC 伊丹有明RC  
交流クラブ：大宮シティRC

・ロータリー財団委員会 (高橋義文委員長)  
ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。この使命に沿って本年度の事業計画を以下の通り決めました。

1. クラブの国際ロータリー財団年間活動への協力と理解を深める。
2. クラブの財団寄付目標を策定する。  
(1人=150ドル)
3. 地域奉仕ニーズの探索
4. 地区財団プログラムへの参加検討
5. 財団支援に向けて会員の意欲を高める、大口寄付を期待します
6. ポリオプラスプログラム協力の継続  
皆様のご支援とご協力をお願い致します。

・米山記念奨学会委員会 (佐藤静市委員長)  
財団ロータリー米山記念奨学会は、勉学研究を志して日本に留学している外国人留学生に対し、国際理解と親善を深めるために日本のロータリアンの寄付を財源として、奨学金を支給する民間最大の奨学団体です。当クラブの今年度の目標として

1. 普通寄付金の納付
2. 特別寄付金の納付
3. 米山月間活動として10月事業の意義を強調し、会員の奉仕意欲の高揚を目標として強化月間にあたたかいご理解をいただけますようお願い致します。

— 青少年奉仕委員会、クラブ情報委員会、パスト会長会、復興支援特別委員会は次回に掲載します。